

令和6年度 うさみの園ショートステイ事業報告書

1 事業運営の概況

感染症対策を徹底し、運営停止などに及ぶことは無かったが、利用者や家族がコロナウィルスやインフルエンザ等に感染しキャンセルが多数あったほか、利用中発熱するなど利用継続が難しく帰宅して頂くケースも多かった。またこの事業所も利用者の抱え込みが著しくご利用依頼が少なかったため、例年同様緊急受け入れや困難事例など積極的に受け入れる努力をしていたが、思うような稼働率の向上にならなかった。尚、賞与カットで職員が多数退職したことでうさみの園のショートステイのサービスは大丈夫なのか等の悪い噂が立ったことにより、令和6年12月になってから極端に依頼が来なくなり低迷した。年始に居宅事業所回りをし、離れた利用者を取り戻せるよう努力はしたがまだ効果は出ずに年度を終えている。

令和6年度の利用延べ人数は 4,989 名、平均稼働率は 68. 3%と目標の 85%は達成できなかった。

2 事業計画実施状況

(1) 業務の改善

① レクリエーションの充実

施設全体での年間行事に参加することをはじめ、ショートステイの方々だけを対象に毎月のお菓子作りや外出レク等多彩な余暇活動、毎日午前午後に体操を実施する等、利用者様の利用満足度の向上に努めた。

② 給食業務

個々の利用者様の食事形態を把握・提供することで、安全に適切な摂取量を保てるよう努めた。

③ 介護支援

機能訓練指導員が全体体操で身体機能維持・向上を図るとともに個別に歩行訓練やマッサージ等を行った。また、入所サービス提供計画に基づいた短期入所生活介護計画書を作成し、計画書に沿った利用者単位のサービス提供に努めた。

(2) 環境整備

感染症予防対策のため手すりやドアノブ・テーブル等の定期的な消毒や湿度

や換気など環境・衛生管理等を前年度に引き続き行った。また利用者・職員とも罹患しないよう日頃から施設内感染を防ぐことに重点を置き衛生管理を徹底した。